

当市の状況からみたまちの特性 と、可視化の活用について

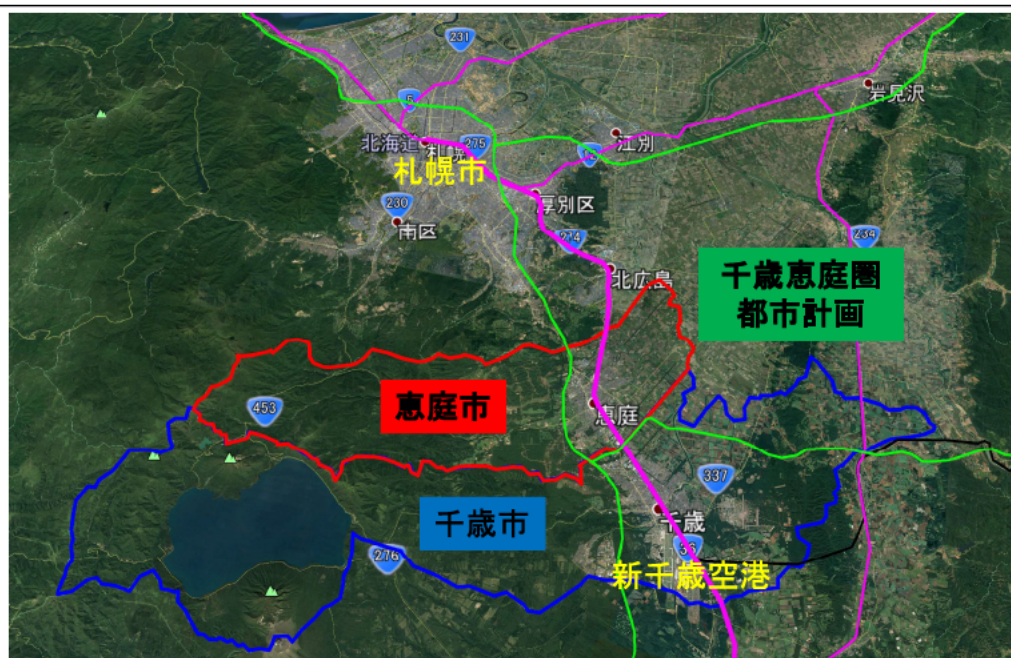
北海道 恵庭市
企画振興部 まちづくり拠点整備室
まちづくり推進課

i-都市交流会議2020

1

1. 恵庭市と周辺の都市計画

恵庭市は、東京以北最大の都市「札幌市」と、北海道の空の玄関となる新千歳空港がある千歳市の間にある、人口約7万人の街である。都市計画上では、千歳市と恵庭市を合わせた圏域として「千歳恵庭圏都市計画」としている。



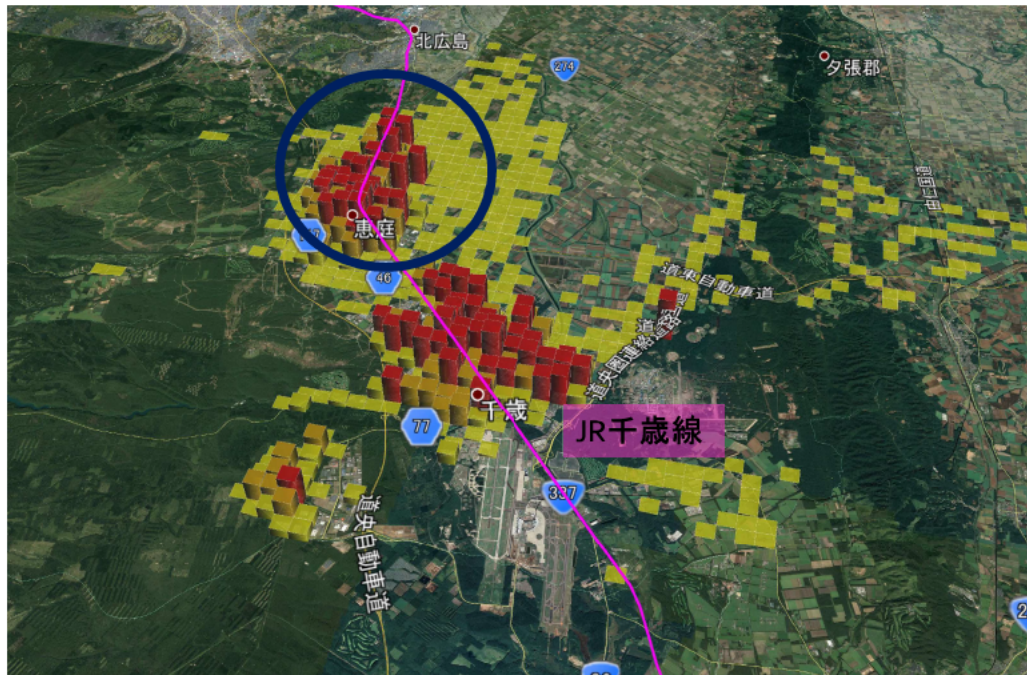
i-都市交流会議2020

補注：都市構造可視化計画、地図は、Image Landsat / Copernicus © 2019 ZENRIN、Google Earthを使用

2

2. 圏域全体の人口分布

圏域としては、交通機関がJR千歳線中心となることから、沿線を中心に集中している。恵庭市はこの分布が特に顕著に現れている。



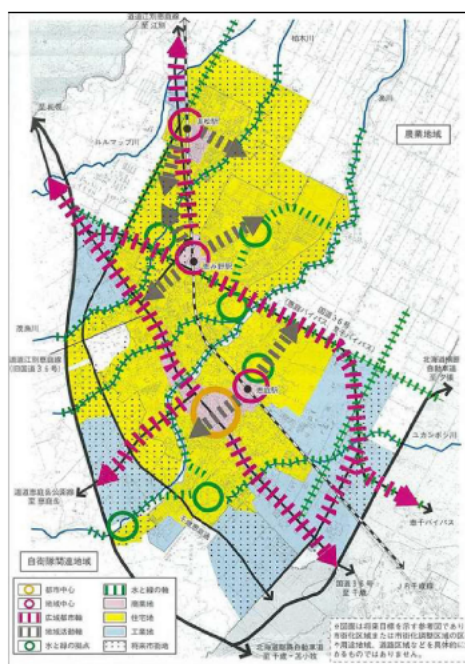
i-都市交流会議2020

補注：都市構造可視化計画、地図は、Image Landsat / Copernicus © 2019 ZENRIN Image © 2019 CNES / Airbus、Google Earthを使用

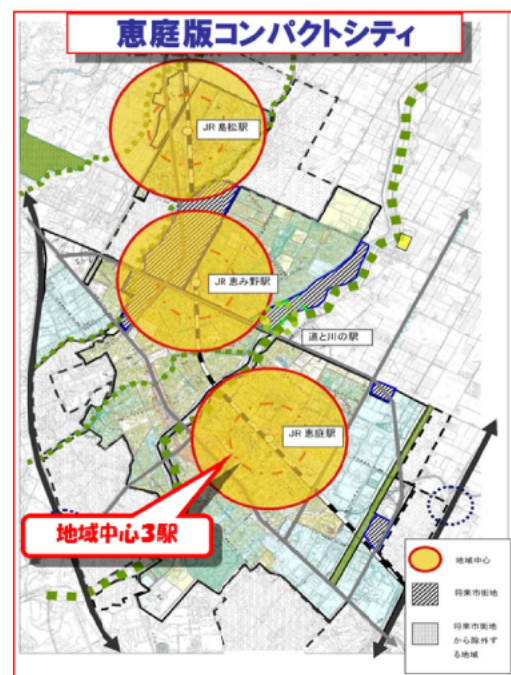
3

3. 恵庭市のまちとしての特性

両方の圏域には札幌～苫小牧を結ぶJR千歳線が走っており、このうち当市は3駅周辺を、「恵庭版コンパクトシティ」として進めており、この施策が人口分布と重なっている。



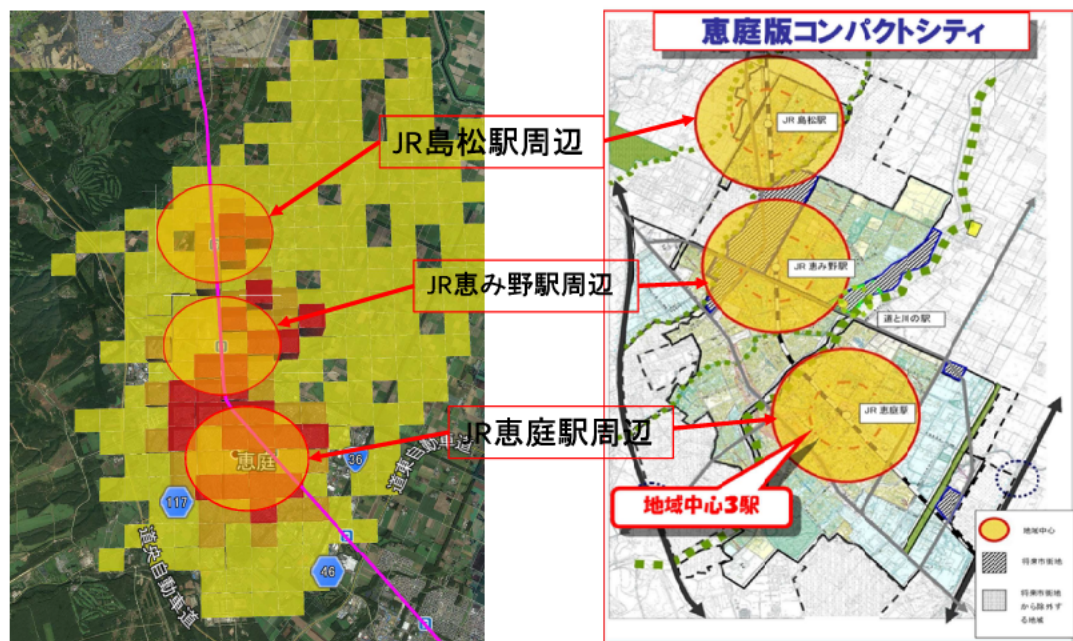
i-都市交流会議2020



4

4.可視化の活用①

前述のページを可視化のデータを基に、現在当市における「恵庭市都市計画マスタープラン」の改定時のまちの特性を確認する際の根拠資料として、利用している。



i-都市交流会議2020

左図補注：都市構造可視化計画。地図はImage© 2019 CNES / Airbus © 2019 ZENRIN Image © 2019 Maxar Technologies、Google Earthを使用

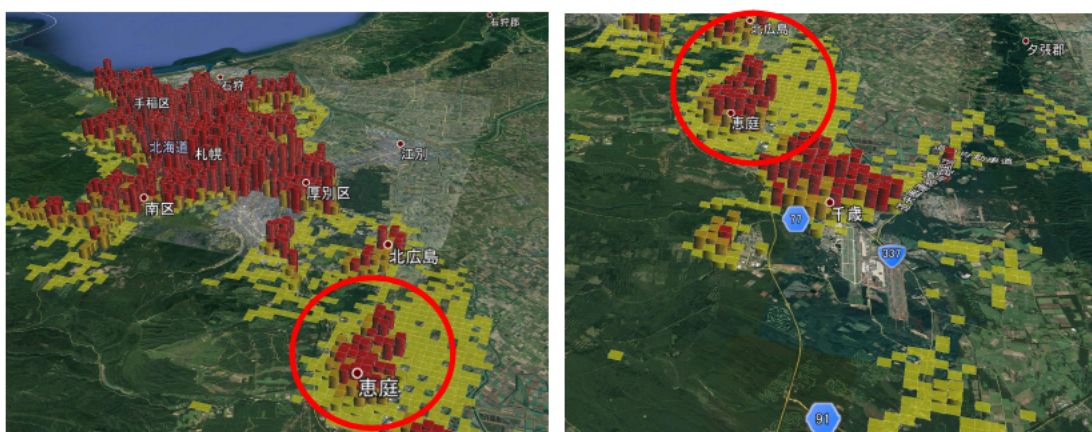
5

5.可視化の活用②

この他に、当課では移住相談の窓口も行っており、その際に当市のコンパクトな状況を説明する時の補完資料として、活用している。

・大都市札幌が直近にあり（札幌までJRの快速で24分）、新千歳空港に近い（空港までJRの快速で13分）ことから、週末には札幌にも行けて、飛行機で全国各地に動くことができるという、北海道内でも有数の高アクセスを誇っているまちである。

・日常の用事は全て市内で済ませることができ、そのような施設も駅から半径2km以内に集中していることから、車がなくても「歩いて暮らせるまち」である。



i-都市交流会議2020

両図補注：都市構造可視化計画。地図は、Image© 2019 CNES / Airbus © 2019 ZENRIN Image Landsat / Copernicus、Google Earthを使用

6

6.最後に

可視化について、都市計画マスタープランの他、まちの特性を理解して頂くために、移住相談会時における紙面の説明として活用した。

自分たちの「まち」の特性を理解して頂くために説明を可視化することで、都会でもない田舎でもない、程よい生活感のまちとして、都市計画マスタープランに反映され、更に一般の方々にPRをすることができた。

ご清聴頂きありがとうございましたワン！



恵庭市移住・定住
オリジナルキャラクター
えにわん

i-都市交流会議2020

7

北海道恵庭市

都市の紹介



- ・札幌市と新千歳空港のほぼ中間に位置する充実した都市機能と美しい田園環境、恵まれた自然を有する道央の都市。
- ・市民による庭づくりが盛んで、「ガーデニングのまち恵庭」としてもメディアでも紹介されている。
- ・人口は70,049人(令和元年12月現在)



恵庭市全景



ガーデニング住宅

i-都市交流会議2020

8